

舞台に立つという経験

(1) 感動や自己への深い気づき

高橋和子 (横浜国立大学)

【目的】ダンス作品を劇場で上演する経験は、授業の一貫としては設定しにくい。それは授業の中で、音楽や衣装や照明等の吟味も含め作品を完成させるのは難しく、また、1つの作品を長い時間かけて創作するよりも、簡単な作品を多く創る体験が色々な質の動きやイメージを経験でき、そこに教育的意義を求めているからと考える。

今回筆者は①「日本教育大学協会保健体育・保健研究部門第16回全国創作舞踊研究発表会」(1996年12月)を主催するにあたり、授業作品を展覧する機会を得、更に、①に出演した学生を中心に②「第10回全日本高校大学ダンスフェスティバル(神戸)」(1997年7月)に新たな2つの授業作品を上演した。その後③「横浜国立大学モダンダンス部第5回OG公演」(1997年9月)に②の作品を再演する機会が得られた。そこで、本研究では、初心者が舞台に立つということが、授業の受講生にとって、どのような経験になったかを知ることが目的である。

【研究方法】(1)「舞台に立つ事」に関する調査

舞台上演後、「舞台に立つとはどういうことか」また、その印象、からだの感覚、意味、並びに「ダンスとは？」について自由記述してもらった。その資料を、「成果」「意欲」「学び方」「協力」の4項目に分類し傾向を探った。

(2) 特徴的傾向を持つ事例：2名の自由記述より

ダンス未経験者の音楽専攻のIさんは運動能力が劣っており体力がなく、今の自分をあまり受け入れていない。体育専攻でトライアスロンをやっている目立ちたがり屋のO君は全舞台に出演し、その後モダンダンス部に入学した。両者は舞台に立つまでに相当な葛藤があり、その経験を自主的に記述してきた(400字×35枚)。この資料をロジャーズのカウンセリング理論を参考に検討した。加えて他の出演者にも聞き取り調査を行った。

(3) 上演(授業)の背景

①専門科目必修ダンスⅠ 出演者数：43(女性10名) 作品名「時の燃え殻」資料数：28(回収率65%)

会場：神奈川県立青少年センター

②スポーツ演習「ボディ・アウェアネス」選択必修作品名「エッシャーのは虫類」コンクール入選作品名「ゼリーフィッシュの詩」参加発表部門 出演者数：12名(男性5名) 資料数：9(75%)

会場：神戸市文化ホール

③前掲②と同様 会場：横浜市泉区民文化センター

【結果と考察】(表1・当日配布資料参照)

(1)「舞台に立つこと」「その意味」を一言で表現してもらった結果、3舞台とも「成果」への記述が多く、それは特に深く心に残る事や感動体験として語られ、その傾向は②③の舞台に顕著である。「意欲」は精一杯取り組む楽しい体験として、②の舞台では肯定的に、①では「恥ずかしい・面白くない」等の否定も含めあげられている。

(2)「一番の印象」「味わった感覚」「創作過程での踊り手の印象」では、「成果」の記述は共通してあげられたが、他の項目では違いが見られた。

(3)各舞台の特徴をみると、①は「協力」して創作、練習する大変さ等の否定的記述もあったが、クラスのまとまりや一体感を感じた記述が多い。①は必修授業の群舞作品であったが、クラスのまとまりが悪く出席率の低さも背景に考えられる。

②③の舞台に関しては全て肯定的であり、②は「協力」や一体感が、③は2回目の舞台の為余裕が出てきて、より「楽しさ」を感じたと思われる。

(4)舞台に立つ中で「本当の自己・無になる」

Iさんは「期待に届かず裏切られるのが怖い・私よりも皆が私を信用している・デメリットでも私はやめない・体が動ける様になりたい・団体行動は不得意、自分の存在が薄められる・みっともない姿をさらけ出すのが恐ろしくて踊る事に実は脅えていた・皮剥けた様な自由・自分を信じる(筆者抜粋)」等の記述に見られる様に、ロジャーズのいう「…すべき仮面をつけ、期待に応え他人を喜ばせる事」から遠ざかり、「経験している事にオープンで他人を受容し自分自身を信頼する」姿(本当の自分になる)を見たと言えよう。

O君は「ダンスではなくそれを超越したものが生まれ出た・実際にびっくりした・ゼリーフィッシュでこんなに感動するなんて・涙が体中を巡り染み渡り熱く柔らか・頭は空っぽ・存在する全て(ダンサー・観客…)の色が調和し透明になり、直接関係して作品が生まれる・感覚を実感」と舞台上での感覚を鋭敏に捉え、不思議な世界の中で自分が共振(市川浩)している状況を振り返っている。

【結論】舞台は特別な空間であり、それはまた特別な状態や経験を生み出す。今回は「感動・精一杯・楽しさ・一体感」「自己への深い気づき」をもたらししたが、授業作品では教師との関係も重要な要素になり、この点は今後の検討課題である。

表1. 舞台に立つという事 (①②③は前掲舞台)

項目	立つ	意味	印象	感覚	踊り手
	① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③
成果	50 89 78	57 78 89	46 33 78	32 78 67	39 78 67
意欲	21 33		22 32		18 49
学び					
協力		14	25 44		21 22

*数値は14%以上を掲載・白抜はマイナス傾向含む